

J O C S 祈りの花束

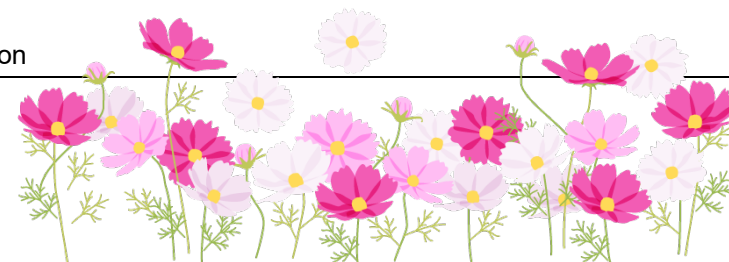
2024年9月

今月のことは：信仰と、希望と、愛、この三つは、いつまでも残る。その中で最も大いなるものは、愛である。(1コリント 13:13)

| SUN | MON | TUE | WED | THU | FRI | SAT |
|--|---|---|--|--|--|--|
| 1 自然災害などにおける保健医療対策の充実のため(本日、防災の日) | 2 使用済み切手収集活動のため | 3 岩本直美ワーカーのため(バングラデシュ) | 4 新しいワーカーが与えられるように | 5 夏期募金のため | 6 地区 JOCS のはたらきのため | 7 ママ・ナ・ムトプロジェクト(協働プロジェクト)のため(タンザニア) |
| 8 すべての人に読み書きを学ぶ機会が与えられ、それによって人々の健康が守られ育まれるように(本日、国際識字デー*1) | 9 戦争・紛争の中で保健医療活動に従事する人々のため | 10 精神の病で苦悩する人々、その家族、ケアに関わる人々のため(本日、世界精神保健デー*2) | 11 JOCS の会員のため(特に熊本県の会員のため。11名) | 12 JOCS を支援している教会のため | 13 保健と医療に関する法律がどこでも整備され、心身の健康が公平に守られ育まれるように(本日、世界の法の日*2) | 14 地区 JOCS の働きのため(本日、仙台 JOCS きてっく) |
| 15 オゾン層の破壊によって健康な生活が脅かされている人々のため。保護に取り組む諸活動のため(明日、国際オゾン層保護デー*3) | 16 JOCS を支えてきてくださった高齢の会員の方々のため(本日、敬老の日) | 17 HOPE プロジェクト(協働プロジェクト)のため(ウガンダ) | 18 事務局スタッフのため | 19 シロアムプロジェクト(協働プロジェクト)のため(ケニア) | 20 JOCS の組織運営のため(明日、理事会開催) | 21 紛争や暴力の中で心身を病んでいる人々のため(本日、世界停戦と非暴力の日*4) |
| 22 11月開催の第6回海外保健医療協力者会議のため。本日、準備委員会開催。 | 23 タボラ大司教区保健事務所のため(協働プロジェクトパートナー・奨学生所属先) | 24 JOCS に協力するボランティアの方々のため | 25 JOCS の奨学生のため(特にインドネシアの奨学生のため。現在 14名) | 26 武器使用によって健康を害されてる人々のため。JOCS の働きが平和構築に寄与するため(本日、核兵器の全面的廃絶のための国際デー*5) | 27 ミラノ外国宣教会(PIME)とその JOYJOY プロジェクトのため(バングラデシュ・岩本ワーカー一派遣先) | 28 JOCS の広報活動のため(本日と明日、グローバルフェスタ JAPAN に出展) |
| 29 会員・支援者の増強のため | 30 関西事務局の働きのため | * 1 : International Literacy Day * 2 : World Law Day * 3 : International Day for the Preservation of the Ozone Layer * 4 : Day of Global Ceasefire and Non-violence * 5 : International Day for the Total Elimination of Nuclear Weapon | | | | |

祈りの課題

岩本直美ワーカーより：バングラデシュの正義のため、若者たちのために。



これらの短いみことばは、フランスにある超教派男子修道共同体テゼの昼の祈りから取られたものです。

より深くみことばを味わいたい方は、典拠箇所を参照して文脈のなかでみことばを黙想なさってください。

聖書本文は、原則として『聖書 新共同訳』日本聖書協会発行をもとにしています。

1日（日） ヤコブ 1:22-25

ヤコブは記す。「御言葉を行う人になりなさい。聞くだけで終わる者になってはいけません。」

2日（月） エレミヤ 17:5-8

主に信頼する人は、水のほとりに植えられた木。干ばつの年にも憂いがなく、実を結ぶことをやめない。

3日（火） ルカ 13:22-30

イエスは言われた。「人々は、東から西から、また南から北から来て、神の国で宴会の席に着く。」

4日（水） 1コリント 1:10-13

皆、勝手なことを言わず、仲たがいせず、心を一つにし思いを一つにして、固く結び合いなさい。

5日（木） 黙示録 22:1-9

神の僕（しもべ）たちは神の御顔を仰ぎ見る。彼らの額には、神の名が記されている。もはや、夜はなく、ともし火の光も太陽の光も要らない。神である主が僕たちを照らされるからである。

6日（金） ローマ 5:1-11

実にキリストは、私たちがまだ弱かったころ、定められた時に、不信心な者のために死んでくださった。

7日（土） ユダ 20-21

神の愛によって自分を守り、永遠の命へ導いてくださる、わたしたちの主イエス・キリストの憐れみを待ち望みなさい。

8日（日） マルコ 7:31-37

イエスは耳が聞こえず舌の回らない人を群衆の中から連れ出した。深く息をつき、イエスは言われた、「エッフエタ。」これは「開け」という意味である。すると、耳が開き、舌のもつれが解け、はっきり話すことができるようになった。

9日（月） イザヤ 50:10

あなたがたのうちにいるであろうか、主を畏れ、主の僕の声に聞き従う者が。闇の中を歩くときも、光のないときも、主の御名に信頼し、その神を支えとする者が。

10日（火） エフェソ 3:7-13

いろいろの働きをする神の知恵は、教会によって知らされるようになり、これは、神が主キリスト・イエスによって実現された永遠の計画に沿うものです。

11日（水） エレミヤ 9:22-23

神は言われる。「この地に慈しみと正義と恵みの業（わざ）を行うこと、そのことをわたしは喜ぶ。」

12日（木） ルカ 15:11-32

放蕩息子の兄に向かって父親はこう言った。「お前の弟は死んでいたのに生き返った。いなくなっていたのに見つかったのだ。祝宴を開いて楽しみ喜ぶのは当たり前ではないか。」

13日（金） ヨハネ 15:9-17

イエスは言われた。「友のために自分の命を捨てること、これ以上に大きな愛はない。」

14日（土） マタイ 18:1-4

イエスは言われた。「はっきり言うておく。自分を低くして、子供のようになる人が、天の国でいちばん偉いのだ。」

15日（日） マルコ 8:34-37

イエスは言われた。「わたしの後に従いたい者は、自分を捨て、自分の十字架を背負って、わたしに従いなさい。」

16日（月） エレミヤ 31:15-20

主は言われる。「わたしの民はかけがえのない息子。彼をわたしは深く心に留め、彼の故に、胸は高鳴り、わたしは彼を憐れまざらばいられない。」

17日（火） ルカ 19:1-10

イエスは言われた。「人の子は、失われたものを捜して救うために来たのである。」

18日（水） シラ 7:32-36

貧しい人に援助の手を差し伸べなさい。生きとし生けるもの、すべてに恵みを施しなさい。泣く人に背を向けてはなりません。悲しむ人と共に悲しみなさい。

19日（木） マルコ 1:16-20

イエスは、ガリラヤ湖のほとりを歩いておられたとき、シモンとシモンの兄弟アンデレが湖で網を打っているのを御覧になった。彼らは漁師だった。イエスは彼らに言われた。「わたしについて来なさい。人間をとる漁師にしよう。」

20日（金） コロサイ 3:12-17

パウロは記す。「互いに忍び合い、責めるべきことがあっても、赦し合いなさい。主があなagaたを赦してくださったように、あなたがたも同じようにしなさい。」

21日（土） マタイ 9:10-13

✠福音記者使徒聖マタイ日
イエスは言われた。「『わたしが求めるのは憐れみであって、いけにえではない』とはどういう意味か、行って学びなさい。わたしが来たのは、正しい人を招くためではなく、罪人を招くためである。」

22日（日） ヤコブ 3:13-18

ヤコブは記す。「義の実は、平和を実現する人たちによって蒔かれます。」

23日（月） サムエル記下 22:21-31

主よ、あなたはわたしのともし火、主はわたしの闇を照らしてください。あなたによって、わたしは城壁を越える。

24日（火） ヨハネ 10:1-10

イエスは言われた。「わたしは門である。わたしを通して入る者は救われる。その人は、門を出入りして牧草を見つける。」

25日（水） 列王記上 19:1-8

エリヤは希望を失い、横になって眠ってしまった。神の御使いがエリヤに触れ、言った。「起きて食べよ。この旅は長く、あなたには耐え難いからだ。」エリヤは起きて食べ、飲んだ。その食べ物に力づけられた彼は、歩き続け、ついに神の山に着いた。

26日（木） ローマ 8:5-11

パウロは記す。「霊の思いは命と平和です。」

27日（金） テトス 2:11-14

イエス・キリストがわたしたちのために御自身を献げられたのは、わたしたちをあらゆる不法から贖（あがな）い出し、良い行いに熱心な民を御自分のものとして清めるためだったのです。

28日（土） 2コリント 4:5-7

わたしたちは、自分自身を宣べ伝えるのではなく、主であるイエス・キリストを宣べ伝えています。わたしたち自身は、イエスのためにあなたがたに仕える僕（しもべ）なのです。

29日（日） マルコ 9:38-48

イエスは言われた。「キリストの弟子だという理由で、あなたがたに一杯の水を飲ませてくれる者は、必ずその報いを受ける。」

30日（月） 箴言 3:21-31

主があなたの傍らにいまし、足が異にかからないように守ってください。